

大井川鉄道特集
南アルプスあぶとラインに乗ろう!!

おいしい天井
お茶しんぶん

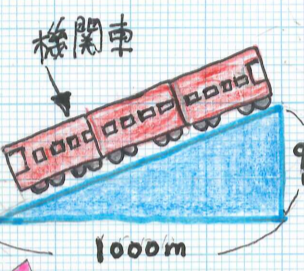
発行日 2019年8月
発行者 藤橋立 葛藤 小学校
5年 溝口 開理



大井川鉄道といえどトーマスロが有名
しかし、これだけなくふつう列車も
走っている。大井川鉄道の車両は他の
鉄道で引退した車両を整備をして
運行している。まさに「若き博物館
といってもいい。現役の車両は博物
館とちがいで写真をとるだけではな
く臭いやスピード感をリアルに体験
できる。

レトロな車両

ぼくのお母さんは静岡県金谷町
(現在の島田市)で生まれた。毎年お正
月とお盆にはおじいちゃんとおばあちゃん
が住んでいるお母さんの実家に帰る
大井川鉄道の出発駅である金谷駅はよく
利用するし小さなころから新金谷駅
にバスをよく見に行ったり乗ったりした
し、これまで電車についてくわしく調
べた事もなくもう少し大井川鉄道の
のこりを知りたいと思いついて今回調べ
ることにした。

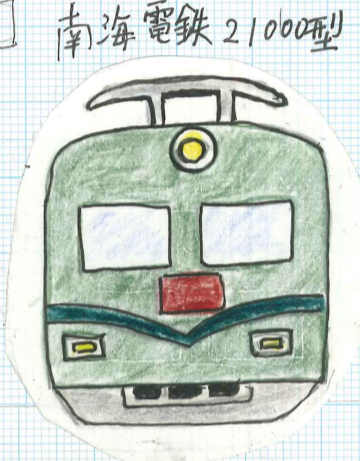


こんなにも
急勾配を
登って行くのだ!!

**日本でユイイツの
アプト式列車**

大井川鉄道の井川線で走ってい
る唯一のアプト式列車は、
観光列車として走っている。
アプト式はアメリカ・スイスで
一八六九年頃から実用され世界
に広まった。もう少しくわしく
記載する。
二本のレールの直ぐ中に歯車レ
ール(ラックレール)を敷き、それに
アプト式電気機関車の床下に
設けられた歯車をかみ合わせ
急勾配の線路を登り降りする。

昭和33年製
造、難波から
高野山へ
の急勾配を
登り高野山
を登るのに
必要だった。



大井川鉄道株式会社

一九二五創立
一九三三金谷線
一九三九全通
一九五九井川線
総営業開始

本線(静岡市清水区) 井川線(静岡市清水区) 井川線(静岡市清水区) 井川線(静岡市清水区)

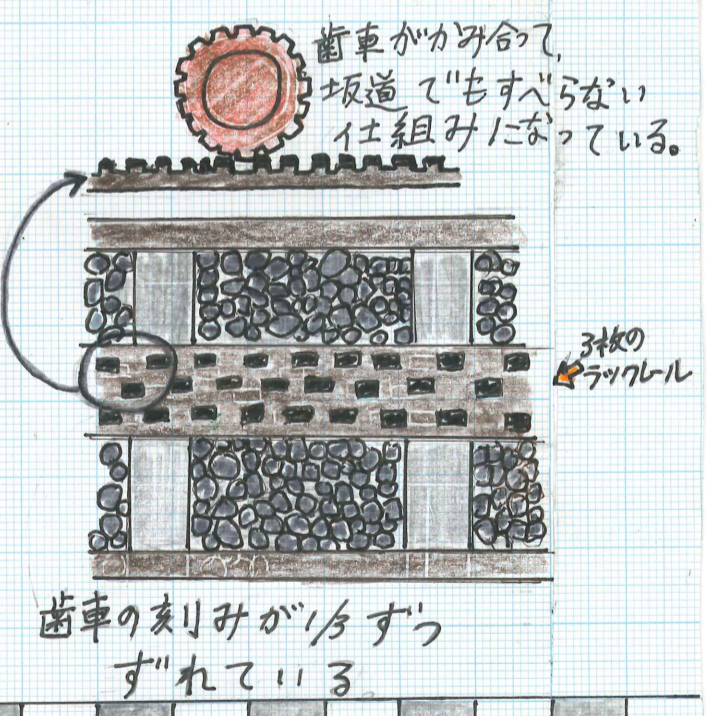
- 千頭
- 川根園
- 沢間
- 土本
- 川根小山
- 奥原
- アプトいちじ
- 長島ガム
- はらんだ
- 奥大井湖上
- 掛且峡温泉
- 屋盛
- 井川

歯車がかみ合
坂道で走らな
い仕組みにな
っている。

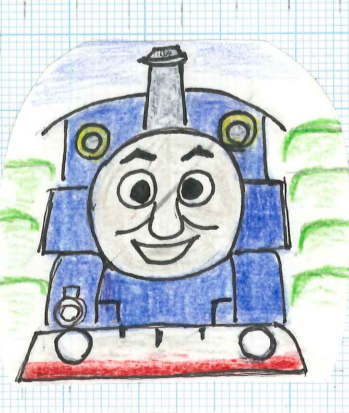
南アルプスあぶとラインの
アプトいちじ駅
駅間は日本の鉄道路線で
最も急勾配のついで(九〇パーミル)
区間であるアプトいちじ駅で
アプト式列車を連結する。
九〇パーミルは千メートルに対し
九〇メートルの高低差があ
ることになる。先頭車両と最
終車両では一〇メートルも
高低差がわがう。一〇メートルと
いえば小学校の三々四階の
高さになる。

歯車の刻みが1/3ず
ずれている

3枚のラックレール



編集後記
ぼくは大井川が大好きだ。そして、理由は景色を楽しめるし車内のレトロ感を味わえるから。
しかし残念なからあぶとラインに乗ったことがない。次に帰省した時にはあぶとラインに乗って奥大井湖上駅で星空観望をしたいと思っ



ぼくもものた!!
茶畑を走るトーマス!!

大井川鉄道は交通手段だけではなく観光に力を入れていく。平成二六年からアジアカ初めでの「きかんしゃトーマス」の運行を始めて